



大阪市立大学都市研究プラザ 10 周年記念国際シンポジウム

レジリエンス

復元力のある都市をめざして

ーアジアと欧州を架橋する先端的都市論

大阪市立大学都市研究プラザは、平成 28 年 9 月 22 日(木・祝)から 24 日(土)にかけて、10 周年記念国際シンポジウム「復元力(レジリエンス)のある都市をめざしてーアジアと欧州を架橋する先端的都市論」を開催します。

格差と貧困・マイノリティ差別・手ごろな住宅の不足・移民・孤独・少子高齢化・エコロジー。都市におけるさまざまな問題が深刻化し、政策が追いつかなかつたり、うまく機能しない事態が増加しています。このような状況のもと、人々やコミュニティが自力で、また行政と連携しながら、世界と地域に同時につながる。そして生活の場であるまちを粘り強く作り変え、難局をしたたかに生き延びる都市の再成に注目が集まっています。こうした 21 世紀都市の最新の取り組みを、『レジリエンス』をキーワードに共有します。多くの市民の方々のご参加をお待ちしています。

記

1. 開催日 平成 28 年 9 月 22 日(木・祝)～9 月 24 日(土)
2. 主催 「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」実行委員会、大阪市立大学都市研究プラザ
3. 共催 公益財団法人大阪国際交流センター
4. 助成 文部科学省共同利用・共同研究拠点形成事業費補助金「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業～スタートアップ支援～」(大阪市立大学先端的都市研究拠点)、独立行政法人国際交流基金、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、公益財団法人大林財団、公益財団法人野村財団

5. プログラム

- ◆ 平成 28 年 9 月 22 日(木・祝) 9:15～18:30(開場 8:45)

【会場】大阪国際交流センター 小ホール (大阪市天王寺区上本町 8-2-6)

地下鉄「谷町九丁目」「四天王寺前夕陽ヶ丘」、近鉄「大阪上本町」徒歩 10 分

9:30～12:00 【基調講演】 ※同時通訳あり

1. 「文化創造によるレジリエンスー日本の都市から学ぶ」
／バリー・シェルトン(シドニー大学教授・建築デザイン)
2. 「アートによるレジリエンス」
／ミヒャエル・ヴェント(予定)(ハンブルク市社会文化施設『モッテ』館長)
3. 「ローカルな多様性とレジリエンスー欧州・東アジア都市の格闘」
／クリス・ケストロート(ルーヴェン・カトリック大学教授・地理学)

13:00～18:30 【メインセッション】 ※同時通訳あり

都市創造性、アート、ローカルな多様性とレジリエンス (3 部構成)

◆平成 28 年 9 月 23 日（金） 9：30～17：45（開場 9：00）

9：30～12：45【モーニング・セッション】

【会場】大阪国際交流センター 会議室

1. 都市空間再編下のしたたかなまち再成
2. 社会に関与するアートとデザイン
3. 植物園とレジリエンス

14：30～17：45【アフタヌーン・セッション】※申込必須

【会場】都市研究プラザ各現場プラザ

[西成プラザ] ※こちらの一般募集はありません。

「レジリエンスと多様性都市」ワークショップ

[豊崎プラザ]（谷町線「中崎町」徒歩 10 分）

大阪くらしの今昔館・豊崎・中崎町エクスカーション

[船場アートカフェ]（堺筋線「北浜」徒歩 5 分）

アート・パフォーマンスと室内ワークショップ

◆平成 28 年 9 月 24 日（土） 9：30～18：00（開場 9：00）

【会場】グランフロント大阪北館タワーC 8階カンファレンスルーム

9：30～11：50（開場 9：00）

先端的アジア都市論連続企画

包摂都市を構想する一包摂型アジア都市論の挑戦

13：00～18：00 ※同時通訳あり

北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂

ーインクルーシブな地域づくりの構想に向けた国際共同の研究集会

6. 参加費 無料

7. 申込方法 はがき、電子メール、電話、FAX。
氏名・連絡先・所属（ある場合）を明記のうえ、どのプログラムに参加希望かを下記申込先までお知らせください。
※申込み時にお知らせいただきました個人情報は、当講座に関するご連絡及び受講状況の分析のみに利用し、第三者に提供・開示することはありません。

8. 申込締切 平成 28 年 9 月 15 日（木）
（事前のお申し込みなくご来場された場合、定員の都合でご入場いただけない場合がありますので、ご了承ください。）

9. 申込先 〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138
大阪市立大学都市研究プラザ
TEL：06-6605-2071 FAX：06-6605-2069
E-mail：urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学 都市研究プラザ 担当：箱田^{ほこだ}・敷田^{かすた}

TEL：06-6605-2071 FAX：06-6605-2069

主催：「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」実行委員会、大阪市立大学都市研究プラザ
共催：公益財団法人大阪国際交流センター
助成：文部科学省共同研究拠点事業形成補助金「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業～スタートアップ支援～」
(大阪市立大学先端的都市研究拠点)、独立行政法人国際交流基金、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、
公益財団法人大林財団、公益財団法人野村財団

URP
Osaka City University

URP 10th
Anniversary

大阪市立大学都市研究プラザ10周年記念
国際シンポジウム

レジリエンス 復元力のある

都市を

めざして

—アジアと欧州を架橋する先端的都市論

格差と貧困・マイノリティ差別・手ごろな住宅の不足・移民・孤独・少子高齢化・エコロジーといった問題が深刻化し、政策が追いつかない、うまく機能しない事態が増加しています。このような状況のもと、人々やコミュニティが自力で、また行政と連携しながら、世界と地域に同時につながりつつ、生活の場であるまちを粘り強く作り変え、難局をしたたかに生き延びる都市の再成に注目が集まっています。こうした21世紀都市の最新の取り組みを、「レジリエンス」をキーワードに共有します。

入場 無料(要申込。申込なく来場された場合、定員の都合で入場できないことがあります)
申込締切 2016年9月15日(はがき、電子メール、電話、FAX。氏名・連絡先・所属(ある場合)を明記の上、どのプログラムに参加希望かをお伝えください)
問合せ・申込先 大阪市立大学都市研究プラザ 〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 TEL 06-6605-2071
FAX 06-6605-2069 urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

2016年

9月22日[祝] 9:15
～18:30(開場 8:45)

大阪国際交流センター 小ホール

基調講演

1. 文化創造によるレジリエンス —日本の都市から学ぶ

バリー・シエルトン(シドニー大学教授・建築デザイン)

2. アートによるレジリエンス

ミヒヤエル・ヴェント(予定)(ハンブルク市社会文化施設《モッテ》館長)

3. ローカルな多様性とレジリエンス —欧州・東アジア都市の格闘

クリス・ケストロート(ルーヴェン・カトリック大学教授・地理学)

メインセッション (3部構成)

都市創造性、アート、ローカルな多様性とレジリエンス

9月23日[金] 9:30
～17:45(開場 9:00)

9:30—12:45

[モーニング・セッション]

大阪国際交流センター会議室

1. 都市空間再編下のしたたかなまち再成
2. 社会に関与するアートとデザイン
3. 植物園とレジリエンス

14:30—17:45

[アフタヌーン・セッション]

申込必須

都市研究プラザ「現場プラザ」

西成プラザ

「レジリエンスと多様性都市」ワークショップ

豊崎プラザ

大阪くらしの今昔館・豊崎・中崎町エクスカッション

船場アートカフェ

アート・パフォーマンスと室内ワークショップ

9月24日[土] 9:30
～18:00(開場 9:00)

グランフロント大阪北館タワーC 8階カンファレンスルーム

9:30—11:50(開場 9:00)

先端的アジア都市論連続企画

包摂都市を構想する—包摂型アジア都市論の挑戦

13:00—18:00

北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂—インクルーシブな地域づくりの構想に向けた国際共同の研究集会



プログラム

9月22日 [祝]

大阪国際交流センター 小ホール

(大阪市天王寺区上本町 8-2-6 / 06-6772-5931)

地下鉄「谷町九丁目」「四天王寺前夕陽ヶ丘」、
近鉄「大阪上本町」歩 10 分

8:45 開場

9:15 開会挨拶(荒川哲男・大阪市立大学学長)

9:30 — 12:00

基調講演 (同時通訳: 英・日)

1. 文化創造によるレジリエンス — 日本の都市から学ぶ

バリー・シェルトン
(シドニー大学教授・建築デザイン)

2. アートによるレジリエンス

ミハエル・ヴェント(予定)
(ハンブルク市社会文化施設《モッテ》館長)

3. ローカルな多様性とレジリエンス — 欧州・東アジア都市の格闘

クリス・ケストロート
(ルーヴェン・カトリック大学教授・地理学)

13:00 — 18:30

メインセッション (同時通訳: 英・日)

都市創造性、アート、ローカルな 多様性とレジリエンス(3部構成)

庵原悟(東京工業大学)、大杉栄嗣(大塚オーミ陶業)、
マイク・ラコ(ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン)、
福本拓(宮崎産業経営大学)、陳映芳(上海交通大学)、
ポンブラビット・パオサワット(チュラロンコン大学)、
前田茂樹(大阪工業大学)、ガイド・フェリッリ(ミラノ
IULM 大学)ほか

23日 [金]

【モーニング・セッション】

大阪国際交流センター会議室

【アフタヌーン・セッション】 **申込必須**

都市研究プラザ「現場プラザ」
(大阪市内)

9:30 — 12:45 (9:00 開場)

モーニング・セッション

英・日(資料は日英2言語)

1. 都市空間再編下のしたたかな まち再成

2. 社会に関与するアートと デザイン

3. 植物園とレジリエンス

ゲスト

ステイン・オーステルリンク(アントワープ
大学)、遊佐敏彦(奈良県立医科大学)、
堀口徹(近畿大学)、フランツ・ヴァルデン
ベルガー(ドイツ日本研究所)、山田創平
(京都精華大学)、塚本文(国土交通省)、
イ・ピョンジュン(釜山大学校)ほか

14:30 — 17:45

アフタヌーン・セッション

逐次通訳: 日・英

西成プラザ (JR「新今宮」歩 1 分)

「レジリエンスと多様性都市」ワーク
ショップ

豊崎プラザ (谷町線「中崎町」歩 10 分)

大阪くらしの今昔館・豊崎・中崎町
エクスカーション

船場アートカフェ (堺筋線「北浜」歩 5 分)

アート・パフォーマンスと室内ワーク
ショップ

24日 [土]

グランフロント大阪北館タワーC 8階カンファレンスルーム

(大阪市北区大深町 3-1 / 06-6372-6417)
JR「大阪」・各線「梅田」歩 3 分

9:30 — 11:50 (9:00 開場)

日本語逐次通訳: 英・中・韓

先端的アジア都市論連続企画

包摂都市を構想する

— 包摂型アジア都市論の挑戦

張献忠(台湾・芒草心慈善協会)、南垣碩(ソ
ウル研究院)、陳映芳(上海交通大学)、タン・
ウィンシン(香港浸会大学)、黃麗玲(国立台
湾大学)ほか

13:00 — 18:00

同時通訳: 英・日

北欧とアジアに学ぶ刑務所出所 者の社会的包摂—インクルー シブな地域づくりの構想に向けた 国際共同の研究集会

出演 浜井浩一(龍谷大学)、アンジェリカ・
シャフト(ノルウェー労働・福祉局 [NAV])、
ハンス・ヨルゲン・ブリュッカー(ノルウェー
矯正研修所 [KRUS])、アンネ・セイト(香港
社区組織協会 [SoCo])、手塚文哉(法務省
大阪矯正管区)、松田慎一(NPO 法人大阪府
就労支援事業者機構)、水内俊雄(都市研究
プラザ)

入 場 無料(要申込。申込なく来場された場合、定員の都合で入場できないことがあります)

申込締切 2016年9月15日(はがき、電子メール、電話、FAX。氏名・連絡先・所属(ある場合)を明記の上、
どのプログラムに参加希望かをお伝えください)

問 合 せ 大阪市立大学都市研究プラザ

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 TEL 06-6605-2071 FAX 06-6605-2069

申 込 先 urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp